

マレーシア科学大学交換留学プログラム募集要項 (2027 年春学期派遣)

【マレーシア科学大学 (USM) について】

1969 年にマレーシアで 2 番目に設立された国立大学で、自然科学、応用化学、医療及び健康科学、薬学、建築科学、宇宙科学、社会科学、人文科学、教育学に至る広い分野のコースを提供している。2008 年にはマレーシア政府によりファーストラックプログラムに参加する高等教育機関としてマレーシア唯一の APEX 大学として認定された。本学とは 2023 年 3 月「学生交流に関する協定」を締結し、これによりマレーシア科学大学との交換留学を開始することとなった。

マレーシア科学大学 HP : <https://imcc.usm.my/>

【プログラム概要】

- (1) 派遣先：マレーシア科学大学（マレーシア・ペナン州ほか）
- (2) 派遣期間及び時期： 半年；2027 年 3 月中旬～2027 年 7 月下旬
1 年；2027 年 3 月中旬～2028 年 2 月中旬
※渡航後の派遣期間の変更は原則できません。
- (3) 派遣人数： 全学で 3 名
- (4) 派遣対象： ①全学部・全研究科
②一定以上の英語能力（TOEFL iBT79/IELTS5.0/TOEIC605 以上）を有する学生
③ 交換留学生として意欲や自覚のある学生

【応募・選考スケジュール】

- (1) 応募締切：2026 年 9 月 17 日（木）17 時まで
- (2) 提出書類：①所定の申請書（写真貼付）、②成績証明書、③誓約書
※申請書・誓約書は大学ホームページまたは学務情報システムよりダウンロード可能
（大学 HP トップページ：国際交流・留学→在学生の方へ→協定校留学・海外インターンシップ一覧）
- (3) 応募方法：提出書類を応募締切までに国際交流センターに提出
- (4) 選考基準：語学力、学業成績、交換留学生としての自覚や人格
（現地での交流活動にも積極的に取り組む行動力と積極性など）
- (5) 選考・申請手続きのスケジュール：応募締切後に、学内面接にて候補生を選考
学内面接：9 月下旬～10 月上旬予定（面接日時・場所については、別途メールで通知）
申請書類作成：候補生に選ばれた学生は、速やかに大学指定の申込用紙および諸手続きの書類に記入し、指定された期日までに国際交流センターに提出すること。
※英語能力（TOEFL iBT79/IELTS5.0/TOEIC605 以上）の証明書の提出が必要

【費用及び現地での滞在先等】

- (1) 授業料：マレーシア科学大学への授業料は免除（ただし、本学へは授業料を納入すること）
- (2) 渡航費：後援会の奨学金支援の対象となります（学部生に限る、在学中一回のみ）。支給にあつ

ては審査があります。

(3) その他の費用（滞在費、保険料、ビザ申請料など）：自己負担

※保険については学研災付帯の海外旅行保険に加入していただいています。

(4) 滞在先：大学内学生寮（参考）

5 RM/1 日+税（メインキャンパス）、手数料なし

滞在先は、部屋の空き状況次第。

2 人部屋でバストイレ付。

食事は付いていないが、各寮にカフェテリアがあり、また近隣でも食事がとれる。

※学外アパート；約 1200 RM/月。徒歩圏内。交換留学生は、個人部屋の可能性あり。

（参考）滞在費の自己負担費用の目安

- ・ 食費；RM 900 RM/月 ・ 交通費（バス）；RM 80 /月 ・ 教材費等；RM 350
- ・ お小遣い等；RM 400～600/月

(5) パディー制度：有 <https://www.facebook.com/usmbuddies/>

※現地の学生が日常生活や授業のことなどをサポートしてくれる制度

【単位・学籍】

(1) 履修可能な科目：ほとんどの授業は英語で受講可能。

<https://imcc.usm.my/images/PDF%20Files/Mobility/Mobility%20Brochure%202022%20-%20FINAL.pdf>

(2) 単位認定：派遣先で修得した単位の認定については、各学部の定める手続き・規定に従うもの。

※帰国後の単位認定は本学の各学部・研究科によって行われるため、本学で単位認定できない科目もあるので事前に相談すること。

(3) 学籍：学籍状態は「在学」のまま、派遣期間は本学での在学期間に算入される。

派遣先で修得した単位は必ず認定されるとは限りません。卒業や進級に関わる場合もあるため、留学期間も含めた履修計画について、あらかじめ指導教員や各所属の教務担当者によく相談した上、応募してください。

【注意事項】

- ◆ 交換留学生として派遣される学生は、名古屋市立大学危機管理対応マニュアルに則り、万が一の事故に備えて、派遣前に緊急連絡先等の詳細を各学部の教務担当窓口へ提出してもらうほか、滞在中の危機管理等について説明を行います。
- ◆ 帰国後、報告書の提出や国際交流センター主催の留学フェアへの参加等のご協力をお願いします。

【お問い合わせ】

国際交流センター（滝子キャンパス 3 号館 1 階）

TEL: [052-872-6315](tel:052-872-6315) Email: ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp